

雨だれの音

Em Cmaj7 G D Em Cmaj7 G D

^Gいま夏本番迎えたとき ^{Bm D} ^{Em}

^{Em7} ^D ^{D7}
かいた汗を流した後

^G眠るベッドの脇の窓の向こう ^{Bm D} ^{Em}

^{Em7} ^D ^{D7} ^G
聞こえてくる雨だれの音

^G降りだしたばかりのホワイトノイズ ^D ^{Em} ^{Em7}

^C心地よい周波数で ^G ^{Au} ^D
聞こえてくる

^{Em} ^C ^D ^G ^D
全てのことを洗い流すように

★ ^G ^D ^{Em} ^{Em7}
今日の体の疲れをいやすために

^C ^{Au} ^D ^{D7}
どこか心も落ち着いてくるようだ

^G ^D ^{Em} ^{Em7}
そして優しく包み込んでくれるような

^C ^D ^G
つかい頃 母に抱かれるように ☆☆

この蒸し暑い夏 不快指数

ピークに達した矢先の夜

そわそわしているように天の恵

したたり落ちる雨だれの音

降る雨の音にあると言われている

心地よい周波数が感じられる

全てのことが生き返るように

知らずいうちに何かと溜まってくストレス

夜中に自覚めることも多くある中で

そして今日は朝までスッキリ休めるような

幼い頃 ゆりかごに包まれるように

☆☆☆☆